



みんなの越谷マニフェスト2015

みんなで検証大会

この1年でマニフェストはどのくらい進んだ？

昨年4月に行われた越谷市議選において、埼玉政経セミナーでは市民と超党派の議員・候補者がつくった共通の選挙公約「みんなの越谷マニフェスト 2015」を訴えました。そしてマニフェストに賛同する候補者6名が当選をしました。

改選から1年たったこの度、マニフェストはどのくらい実現したのか、課題はなにか、みんなで検証しましょう。「議員にお任せ」ではなく、市民と議員が一緒につくり、一緒に進めていくのが「みんなのマニフェスト流」です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

●第一部 報告&パネルディスカッション

「みんなのマニフェストはどれだけ進んだ？」

- ①「新しい豊かさ 成長社会から成熟社会へ」 寺島義人さん
- ②「新しい公共 税金は市民のお金 市民が決める 市民が使う」 小口高寛さん
- ③「新しいしくみ 改革のカギ しくみと意識を変える」 岡田英夫さん
コーディネーター 辻浩司さん

●第二部 みんなで話そう(ディスカッション)

「市民がやること、議員がやることは？」

2016年 **6月19日(日)** 13:45開会(開場13:30)

★会場: 越谷市北部市民会館 第3会議室 東武スカイツリーライン大袋駅西口下車徒歩5分



★定員: 50人(先着順・申込み不要)

★資料代: 300円

主催・お問合せ: 埼玉政経セミナー運営委員会

共同代表 小口高寛 辻浩司 事務局 越谷市千間台東4-1098-1 (菊地方)

☎ 090-4456-5668 <http://access.moo.jp/koshigaya/seikei/>

会場がこれまでと違います。
ご注意ください!
※裏面地図参照

会場のご案内 北部市民会館

越谷市恩間181番地1

東武スカイツリーライン大袋駅西口下車

大袋駅西口線を徒歩約5分

駐車場台数 55台

電話番号：048-978-5311



みんなの越谷マニフェスト2015 未来への私たちの責任 ～地域から切り開こう【賛同議員】

新しい豊かさ 成長社会から成熟社会へ

高齢化のスピードが全国でもっとも早い地域である越谷で、人と人が支えあい暮らしていく豊かさを実感できる地域へ

新しい公共 税金は市民のお金 市民が決める 市民が使う

行政お任せから、市民が決め責任を持つ地域コミュニティへ

新しいしくみ 改革のカギ しくみと意識を変える

市民と議会が多様化したニーズに対応し、議論を「見える化」することで、より一層の市民参加を促進し、開かれた議会へ

- 江原 ちえこ (保守無所属の会)
- きくち 貴光 (自治みらい)
- 小林 とよ子 (保守無所属の会)
- 辻 こうじ (自治みらい)
- 白川 ひでつぐ (自治みらい)
- 山田 ゆう子 (自治みらい)

市民と議員の統一政策

みんなの越谷マニフェスト2015

未来への私たちの責任 ～地域から切り開こう～

埼玉政経セミナー

前文 未来への私たちの責任 ～地域から切り開こう～

私たちは今、どのような時代に生きているでしょうか。グローバル化によって、人、モノ、カネ、情報が瞬時に行き交う中で、日本は人口減少、越谷市も若年層人口の減少と急速な高齢化が進んでいます。

かつてのように、「人口が増え、消費が増え、経済が成長し、税収が増え、地域に還元される」という成長モデルだけを信じ、未来を国や行政にお任せしていいのでしょうか。私たちは、バブル崩壊後の右肩下がり20年をいったい何を学んだのでしょうか。

東日本を襲った大震災と福島原発事故、3.11は私たちのこれまでの社会のあり方を徹底から覆す出来事でした。全ての資源を大量生産、大量消費しながら暮らしていくことを前提とした社会、地方の犠牲の上に成り立つ首都圏の繁栄とそれを享受する私たちの暮らし、それらが「右はや懸念だ」と多くの人が計数棒の中で感じていました。

しかし一方で、助け合いの精神に感銘を受けたのではないのでしょうか。震災から戻れない時に子どもや家を守った若年層や地域の人々、人の役に立ちたいと自ら立ち上がった被災地の人々、これこそ新しい社会と価値し、地域を豊かすきっかけになった事は数多くありません。そして、人口減少を抱える地方では新住民を中心とした多様な働き方、暮らし方、生き方に知恵の結晶が始まり、発掘されています。

越谷市では、定年退職を迎え、改めて地域に目を向けた「光臨者」が、過去最大の日中人口で地域活動を始め、新しい働き方を求めて社会のあり方や自らの暮らし方を見つめ直し、さらに若い世代が、新しいしくみの下で地域の政治に力をつけています。私たち「埼玉政経セミナー」は、新しい価値を持つて、市民と議員の役割と責任を明確にして、『地域再生と自治のプラットフォーム』を目指します。2011年の統一地方選挙では、政経セミナーに賛同する候補者が会派・政交を超えて統一マニフェストを掲げて選挙戦を戦い、当選後は毎年、市民と議員が一緒にマニフェストの進捗・検証・実行を行っています。そして、その取組みが評価され、2223件1459団体の中からマニフェスト大賞(議会部門)優秀賞を受賞しました。

この「みんなの越谷マニフェスト2015」は、中核市越谷の議員から市民への約束であると同時に、市民と「まちづくり」を一緒に進めるための地針です。子どもたちに明るい未来を手渡せるよう、私たちの住む越谷から一緒に行動することを提案します。

市民と議員の統一政策

みんなの越谷マニフェスト2015

賛同者

江原 千恵子 (保守無所属の会) 経野 慎太郎 (保守無所属の会) 安地 尚也 (保守無所属の会) 小林 貴代子 (保守無所属の会)

白川 秀樹 (保守無所属の会) 辻 浩司 (自治みらい) 寺野 雅人 (自治みらい) 山田 裕子 (自治みらい) 藤澤 慎也 (保守無所属の会)